

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 三次市立安田小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 729-4203
広島県三次市吉舎町安田1742

E-mail : yashuda-e.@city.miyoshi.hiroshima.jp
 Website : www.miyoshi-yasuda-e.hiroshima-c.ed.jp

児童生徒数：男子 8 名 女子 6 名 合計 14 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1 地域の自然（生命）・人（思い）を未来へつなぐ

～安田ESDカリキュラムの充実～

【取組内容】

地域の素材や学習の足跡を持続発展教育の関連性やつながりの視点で整理した、生活科・理科・総合的な学習の時間の総合カリキュラム（安田ESDカリキュラム）を作成した。そのカリキュラムをもとに、絶滅危惧種である「ダルマガエルの生態調査」、地域の自然や素材を生かした「環境学習」を行いその結果を「科学研究」としてまとめ、三次市科学賞、広島県科学賞へ応募した。また、「夏のくらし発表会」「学習発表会」を地域や保護者への発信の場として位置づけ、パワーポイント等活用し報告した。

【取組結果と評価】

○三次市科学賞では、全学年・学級で調査しまとめた5作品全てが賞に入り、広島県科学賞においても入選した。

○アンケート等による評価結果

保護者・地域アンケートから

「大きな声ではっきりと発表していた。」や「堂々と自分を発揮できる力や相手に伝える力が身についていた。」の項目においていずれも肯定的評価100%

【記述】

○大きな声で発表できました。学習発表会には必ず参加して答えを知りたいです。

○子どもたちの発表力はすごいと思いました。少人数の学校でも、他の学校にひけはとりません。頼もしく思いました。

○科学研究の内容には、大変興味をもちました。調査観察の苦勞を感じました。学習発表会での報告が楽しみです。

児童アンケートから

「生き物や自然を見て不思議だな・すばらしいと感じることがありますか。」や「身の回りの自然について調べてみたいと思いますか。」の項目においていずれも肯定的評価100%



これらの活動を通して、

- 多面的に考えたり説明したりする力
- 自然事象を総合的に考える力
- 地域を愛する心情をもち、実行していく力を育成することができた。

2 地域の自然環境を守る ～体験活動を重視した取組の充実～

「安田子ども自然ガイド」

【取組内容】

地域の自然を素材に、全校児童が4つの縦割り班に分かれ安田の里の自然をガイドする「安田子ども自然ガイド」を実施した。

第1回安田子ども自然ガイド（4月26日）



第2回安田子ども自然ガイド（6月28日）



第3回安田子ども自然ガイド（3月4日）



【取組結果と評価】

○アンケート等による評価結果

「子ども達は相手を意識した説明をしていた。」の項目において、3回ともに肯定的評価が100%であった。

【記述】

- 頑張って調べたということが良く分かりました。「他の帰化植物って何がある？」という難しい質問にも答えられていて感心しました。
- 雨の中、一生懸命説明してくれました。参加するたびに野花も増えているように思います。どんな小さな草花にも生命があることを改めて感じています。ガイドをしてもらい野草も誇らしげです。
- よく調べてまとめ分かりやすく発表していただきました。日頃見えますけど、何気なく見て通り改めて教えていただき、その花の特長とか何科に属するとか、興味深く発表を聞くことができました。次回を楽しみにしています。
- 春の参加に続き、今回初夏のガイドにも参加させていただきました。今回同行させてもらったグループは、6年生がとても頑張っていました。（下の子が困っていたら耳元で教えてあげるなど）よく協力できたと思いました。
- 今年は天気もよのんびりと説明を聞くことができました。子どもたちもよく調べ大きい声で説明していたと思います。今の季節 花も少なく・・・ともしていましたが幸い安田には、ユキワリイチゲ、セツブンソウ等めずらしい花もあり恵まれていますよね。次回も楽しみにしています。

「安田クリーン活動」

【取組内容】

縦割り班を活用し、安田駅の掃除や道路沿いのごみ拾いを年3回行った。

第1回クリーン活動（6月18日）



第2回クリーン活動（9月13日）



第3回クリーン活動（2月21日；年間活動のまとめ）



【取組結果と評価】

児童記述から

- 絶滅危惧種に指定されているダルマガエルがいる安田をもっときれいになりたい。
- ごみをなくして自然をよくしていきたい。
- 地域の人と協力して環境を守りたい。訴えるために看板などを作りたい。
- クリーン活動を通して、もっとごみを拾い、自分でもごみを捨てないようにする。
- 自分だけでもごみ拾いをしていきたい。

「ダルマランドで米作り」

【取組内容】

全校で地域の方の協力のもと6月に田植え、7月8月に稲の世話、9月に稲刈り、10月に脱穀を行い、2月にはもちつき集会を実施した。

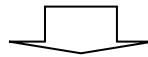
田植え（5月13日）



稲刈り（9月13日）・脱穀（9月18日）



もちつき集会（2月7日）



【総合評価】

児童アンケートから

- 「あなたは、安田のことが好きですか。」の項目において、肯定的評価100%
- 「あなたは、安田地域のどこが好きですか。」の項目において児童全員が豊かな自然 地域の人々 貴重な生物 と回答した。
- 「安田の自然を守るためにあなたがしていることがありますか。」の項目において児童は、生き物を大切にしている。ごみを捨てない。クリーン活動を頑張る。ごみを見つけたら拾う。ダルマガエル調査を毎年行う。と回答した。



これらの活動を通して、「自然を守る」「環境を守る」という心情を高め、「自分でできること」「自分にできること」を考え行動化へとつなげることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）